

<名古屋市：パークアンドライド駐車場の整備>

施策名	パークアンドライド駐車場の整備
取り組みの背景 地域の交通環境問題 行政・市民ニーズ 交通基盤シーズ など	背景 1：自動車の依存度の高い名古屋市では、特に出勤交通を主体とする名古屋市郊外から都心部に向かう主要な幹線道路の混雑が著しい。 背景 2：「名古屋市における駐車施設整備に関する基本計画」や「名古屋市環境基本計画」等の上位計画で整備・推進が位置づけられている。
目的・ねらい 目的・ねらい 対象交通 など	目 的：名古屋都心部への自動車交通の過度な流入を抑制し、道路交通の緩和や環境負荷の軽減を図るため。 整備方針：名古屋環状2号線周辺の鉄道駅やバス停付近などにおける、公共用地の活用（道路や鉄道の高架下）やショッピングセンターの平日の駐車場の有効利用等により整備する。
取り組みの経緯 経緯・熟度 など	名古屋市では、平成元年3月に引山パークアンドライド駐車場を整備し、その後用地が確保できた段階で順次整備を実施し、現在では5駐車場、総収容台数289台を整備している。 <ul style="list-style-type: none"> ・平成元年3月：引山パークアンドライド駐車場 ・平成8年5月：上社パークアンドライド駐車場 ・平成10年5月：上社南駐車場 ・平成11年5月：アクロス小幡パーキング ・平成12年3月：志段味パークアンドライド駐車場
主体・広報・費用 実施主体 検討組織 広報スケジュール 費用負担 など	実施主体：名古屋市 検討組織：今後の整備推進を図るため平成15年度に検討組織の設置予定。 広報：平成15年2～3月の「広報なごや」と周辺市町の広報により、現在供用中の利用者募集を実施した。 費用負担：現在供用中の駐車場整備は、事業主体は名古屋市であり、一部名古屋都市整備公社が負担。

実施概要	整備状況：名古屋市設置のパークアンドライド駐車場の概要																														
対象地域 実施日時 施策内容 など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>駐車場名</th> <th>乗換交通（駅名）</th> <th>台数</th> <th>供用</th> <th>料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>引山 P&R</td> <td>基幹バス（引山）</td> <td>50台</td> <td>H1.3</td> <td>月極 5,000円</td> </tr> <tr> <td>上社 P&R</td> <td>地下鉄東山線（上社）</td> <td>93台</td> <td>H8.5</td> <td>月極 9,000円</td> </tr> <tr> <td>上社駅南</td> <td>地下鉄東山線（上社）</td> <td>71台</td> <td>H10.5</td> <td>月極 9,000円</td> </tr> <tr> <td>アクロス小幡</td> <td>名鉄瀬戸線（小幡）</td> <td>25台</td> <td>H11.5</td> <td>月極 7,350円</td> </tr> <tr> <td>志段味 P&R</td> <td>がくとバス（荒田）</td> <td>50台</td> <td>H12.3</td> <td>月極 2,000円</td> </tr> </tbody> </table>	駐車場名	乗換交通（駅名）	台数	供用	料金	引山 P&R	基幹バス（引山）	50台	H1.3	月極 5,000円	上社 P&R	地下鉄東山線（上社）	93台	H8.5	月極 9,000円	上社駅南	地下鉄東山線（上社）	71台	H10.5	月極 9,000円	アクロス小幡	名鉄瀬戸線（小幡）	25台	H11.5	月極 7,350円	志段味 P&R	がくとバス（荒田）	50台	H12.3	月極 2,000円
駐車場名	乗換交通（駅名）	台数	供用	料金																											
引山 P&R	基幹バス（引山）	50台	H1.3	月極 5,000円																											
上社 P&R	地下鉄東山線（上社）	93台	H8.5	月極 9,000円																											
上社駅南	地下鉄東山線（上社）	71台	H10.5	月極 9,000円																											
アクロス小幡	名鉄瀬戸線（小幡）	25台	H11.5	月極 7,350円																											
志段味 P&R	がくとバス（荒田）	50台	H12.3	月極 2,000円																											
効果測定内容	効果測定内容：																														
測定内容 効果把握 など	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査（対象は、名古屋環状2号線周辺の鉄道駅の民間駐車場利用者） <p>効果把握結果：</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケートでは、約5割がパークアンドライドとして利用。 																														
取組上の課題	課題1：駐車場用地及び整備費の確保																														
合意形成 費用負担 など	<p>一定規模の用地が必要であることや本市の財政状況が厳しい中での整備費の確保。</p> <p>課題2：ショッピングセンターの平日の駐車場の有効利用等 施策について理解と協力を求めること及び整備に対する助成措置の検討。</p> <p>課題3：利用率の向上 毎年広報活動を実施しているが、満車にならないのが現状である。</p>																														
その他特記事項	現在、「名古屋市パークアンドライド駐車場整備計画」の策定に向けた検討を行っている。この整備計画は今後の名古屋市の基本方針となるもので、平成15年度に策定予定である。																														
今後の方向性 地域指定等																															

以上

都道府県市名 : 愛知県名古屋市
 担当部局名 : 住宅都市局都市計画部交通施設計画課